

表面含浸工法による コンクリートの耐久性向上技術

The Durability Improvement Technique of Concrete
by Surface Penetrants Method

寒地土木研究所
耐寒材料チーム 遠藤 裕丈

Hirotake ENDOH
Materials Research Team
Civil Engineering Research Institute for Cold Region



表面含浸工法の特徴

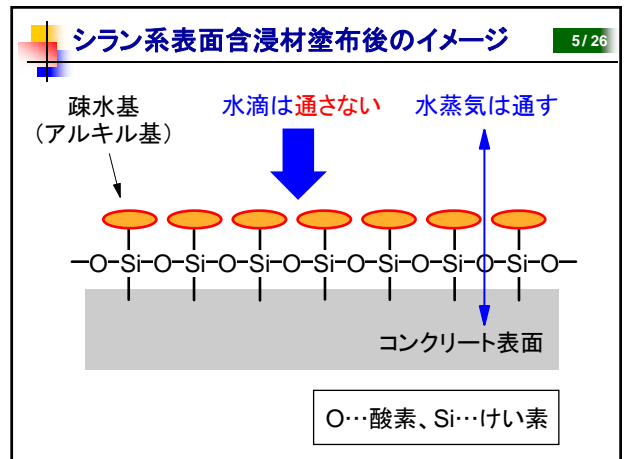
3 / 26

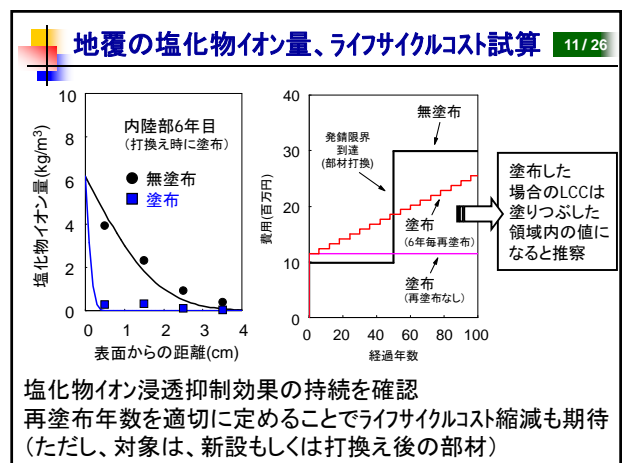
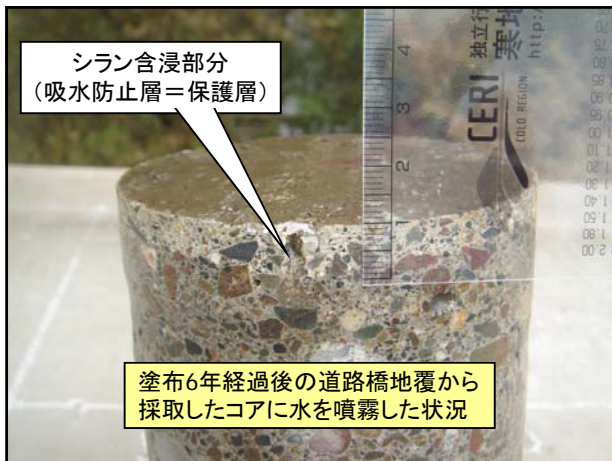
- 工程が少なく、簡便で、**施工性**に優れる
- 製品にもよるが、全般的に安価で、**経済性**に優れる
- 施工範囲を改質が必要な範囲に限定することが可能
- 樹脂系の被覆材とは異なり、**水蒸気透過性**を有する
- **外観が変化しない**ため、施工後も目視点検が可能
- 不足性能を補うことが可能(例、かぶり不足など)
- 改修時の**産業廃棄物**の発生量が少ない
- 含浸部は紫外線の影響を受けない

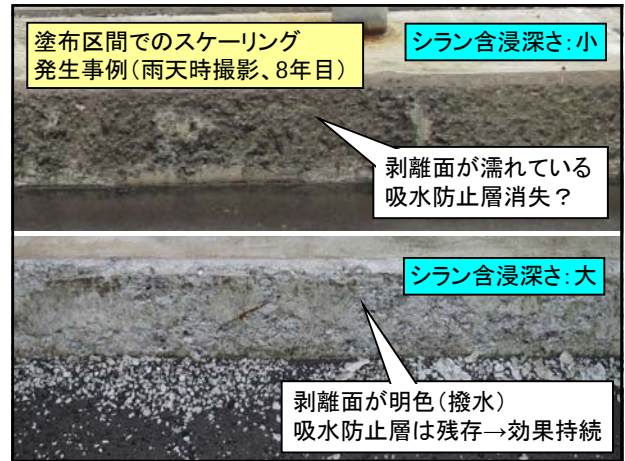
今回のショーケースでは、**シラン系表面含浸材と含浸性防錆材**について紹介

シラン系表面含浸材

4 / 26

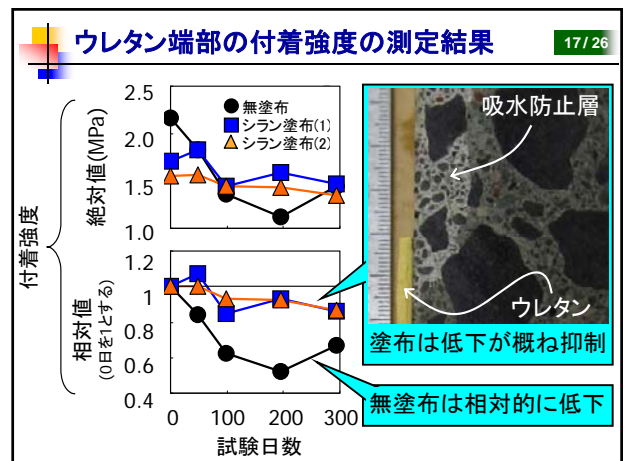
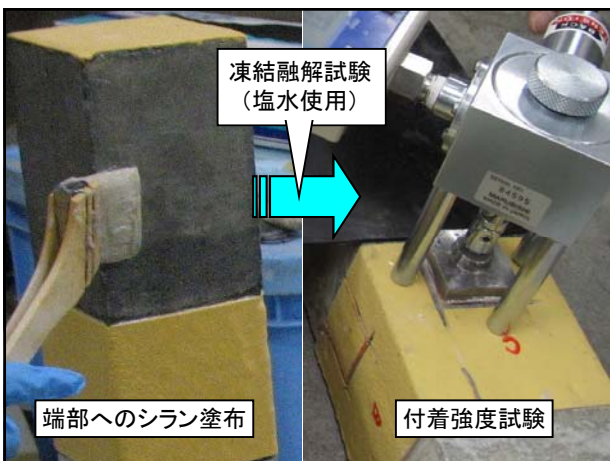
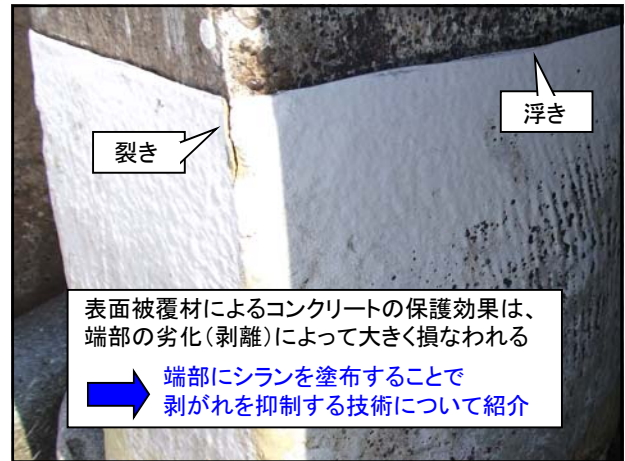


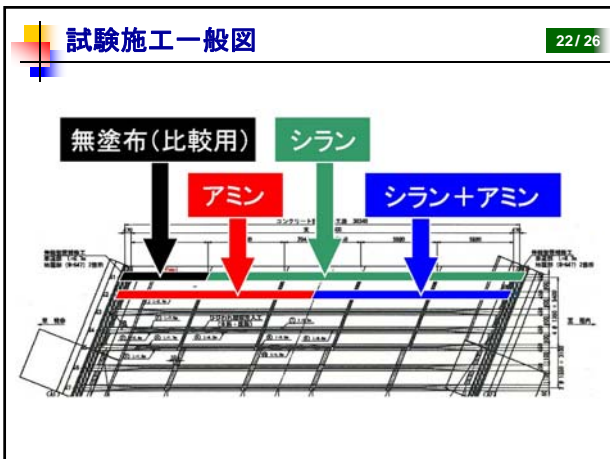
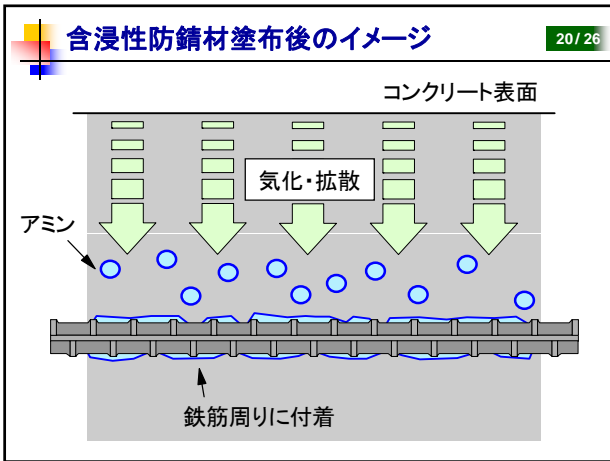
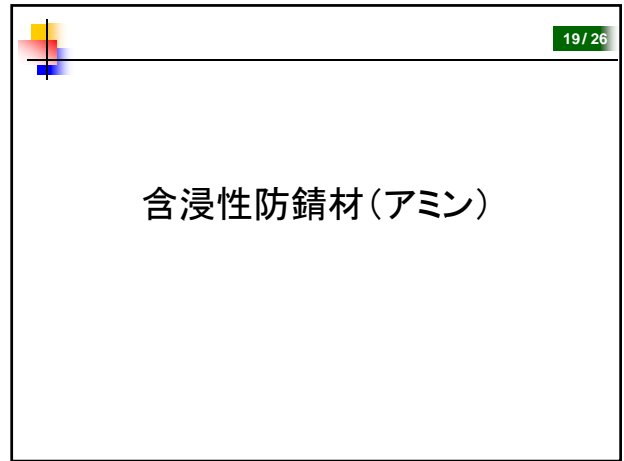


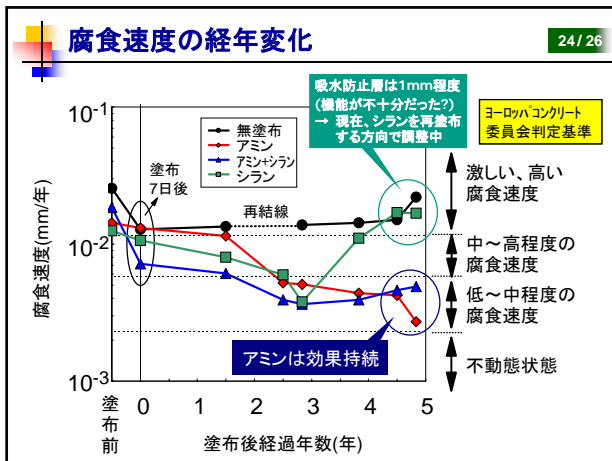


14/26

シリラン系表面含浸材の利用拡大
= 表面被覆材(ウレタン)の端部剥離抑制 =







成果の社会還元(道路設計要領へ反映)

25 / 26

①防災・技術・機械・電気通信
②道路設計要領
③第3集 橋梁
④参考資料

北海道開発局のホームページからダウンロードできます
<http://www.hkd.mlit.go.jp/>

道路橋での表面含浸材の設計および施工にぜひお役立て下さい

道路橋での表面含浸材の適用にあたっての留意事項

平成24年度全建賞(調査研究部門)受賞

26 / 26

2013年6月28日、本技術に平成24年度全建賞が授与

お世話になりました関係各位に厚く御礼申し上げます

ご静聴、ありがとうございました

Thank you for your kind attention

お問い合わせ先
Contact information for inquiry

寒地土木研究所 耐寒材料チーム
担当：島多 昭典、遠藤 裕文
TEL：011-841-1719
FAX：011-837-8165